

2021年 熊本県外国人留学生の生活・就活状況アンケート 集計結果

概要：留学生が抱える共通の問題点を把握し、留学生支援事業の改善及び充実を図るための基礎資料とするために、留学生の生活に関する項目や日本での就職活動に対する意識や活動状況等についてのアンケート調査を行った。これらの結果を加盟教育機関、熊本県、熊本市で共有することにより、熊本県全体の留学生の受け入れ環境、就職支援サービスについての向上を図るものとする。

対象：大学コンソーシアム熊本加盟高等教育機関に在籍する外国人留学生

回答期間：令和2年12月24日～令和3年2月3日

回答方法：オンラインまたは紙媒体

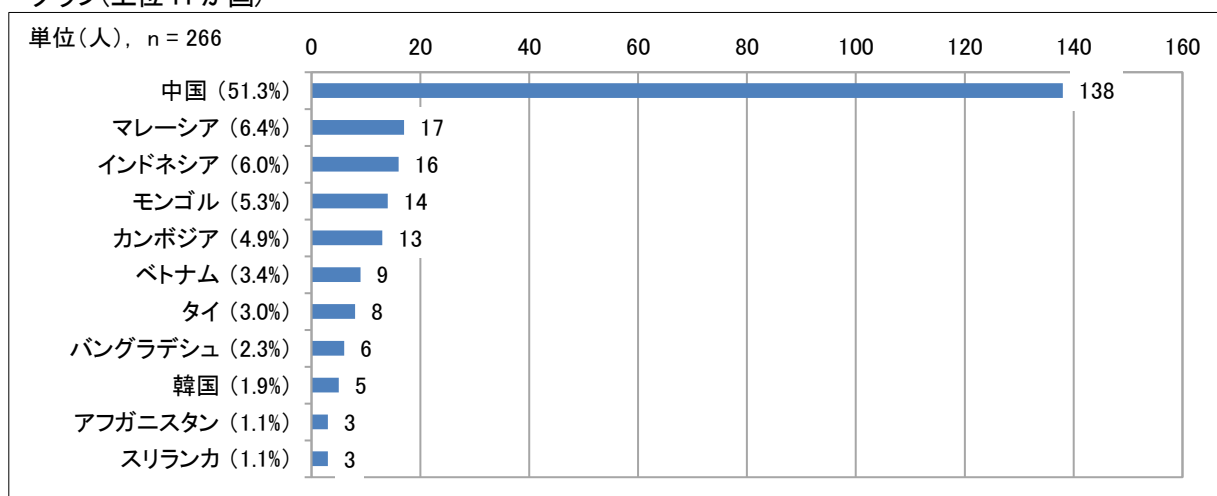
回答数：266（回収率43%）※令和2年12月1日現在の留学生数601名
（中九州短期大学のみ1月22日現在の数字）

Q1. 男女別：男 [146] 54.8%、女 [118] 44.4%、回答なし [2] 0.8%

Q2. 年齢別：20～24歳 [126] 47.3%、25～29歳 [76] 28.6%、30～34歳 [43] 16.2%、
35～39歳 [12] 4.5%、20歳未満 [5] 1.9%、40歳以上 [4] 1.5%

Q3. 出身国：

グラフ(上位11か国)

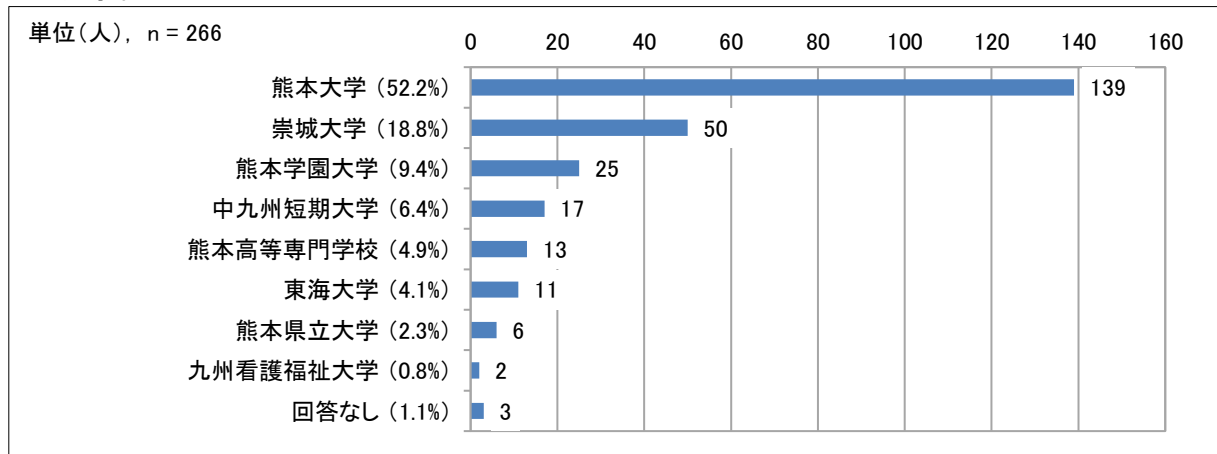


回答数 [2] 各 0.8% イラク、イラン、エジプト、ガーナ、ミャンマー

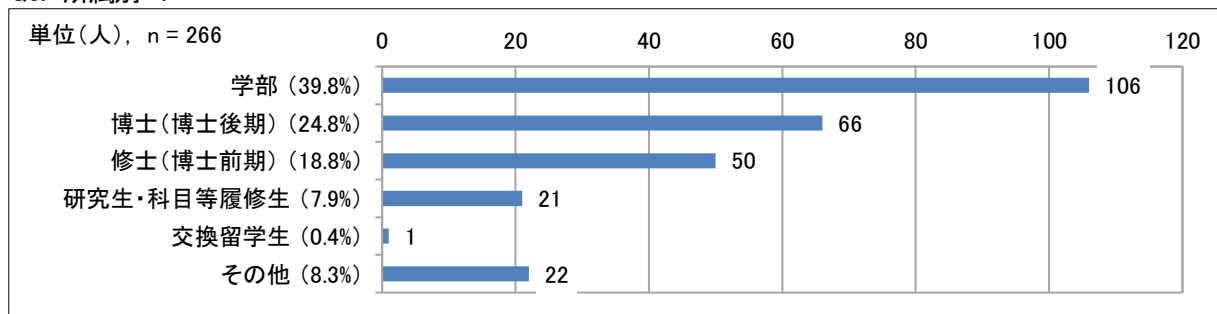
回答数 [1] 各 0.4% アメリカ、インド、エストニア、カザフスタン、ケニア、スーダン、台湾、タンザニア、
ドイツ、ネパール、パプアニューギニア、マラウイ、メキシコ

回答なし [11] 4.1%

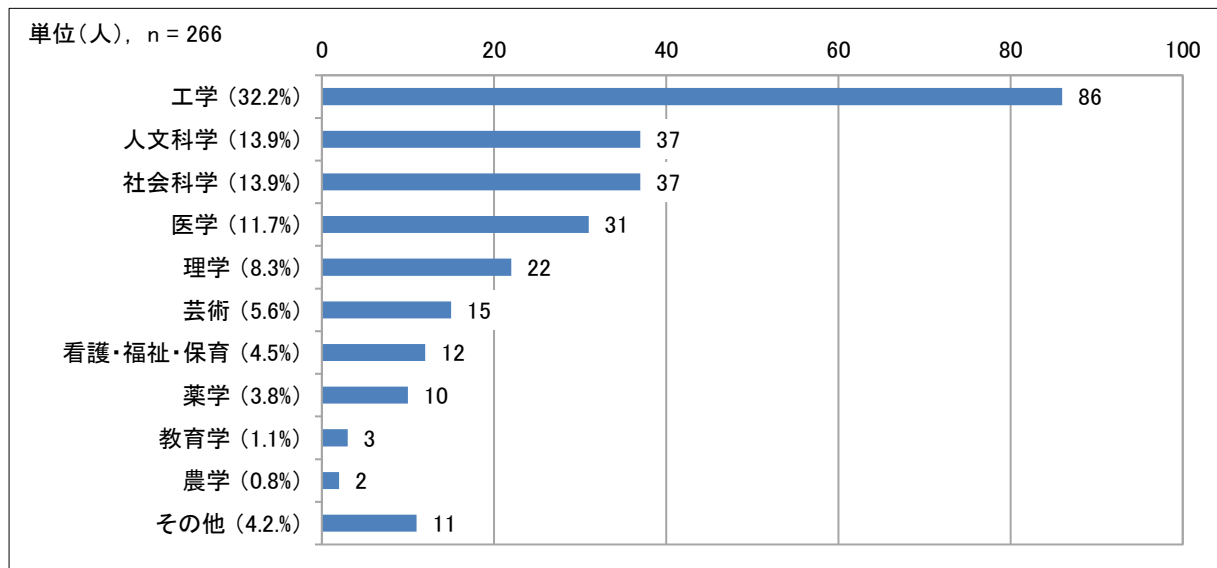
Q4. 大学名 :



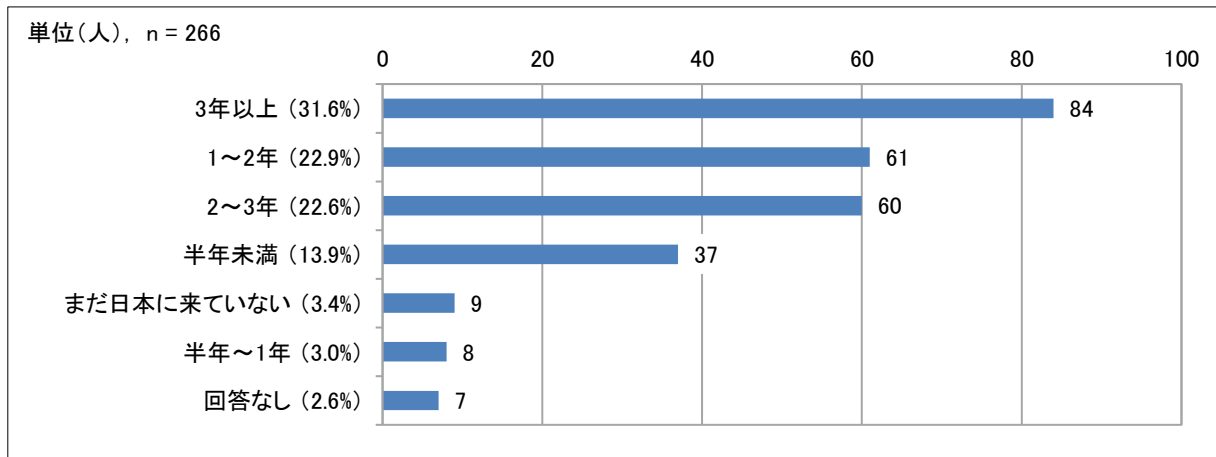
Q5. 所属別 :



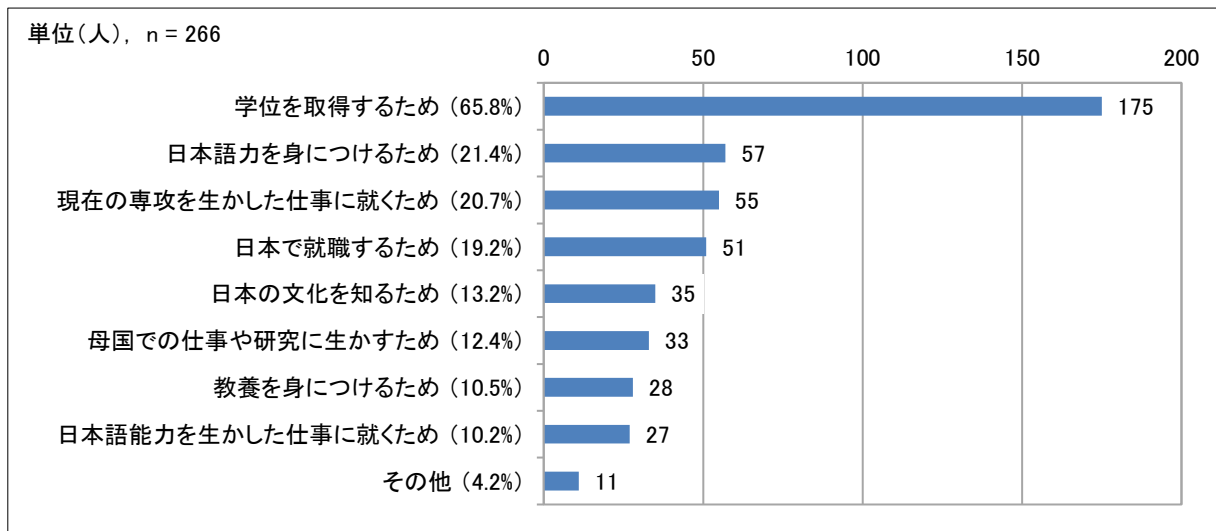
Q6. あなたの主な専攻分野はどれですか。



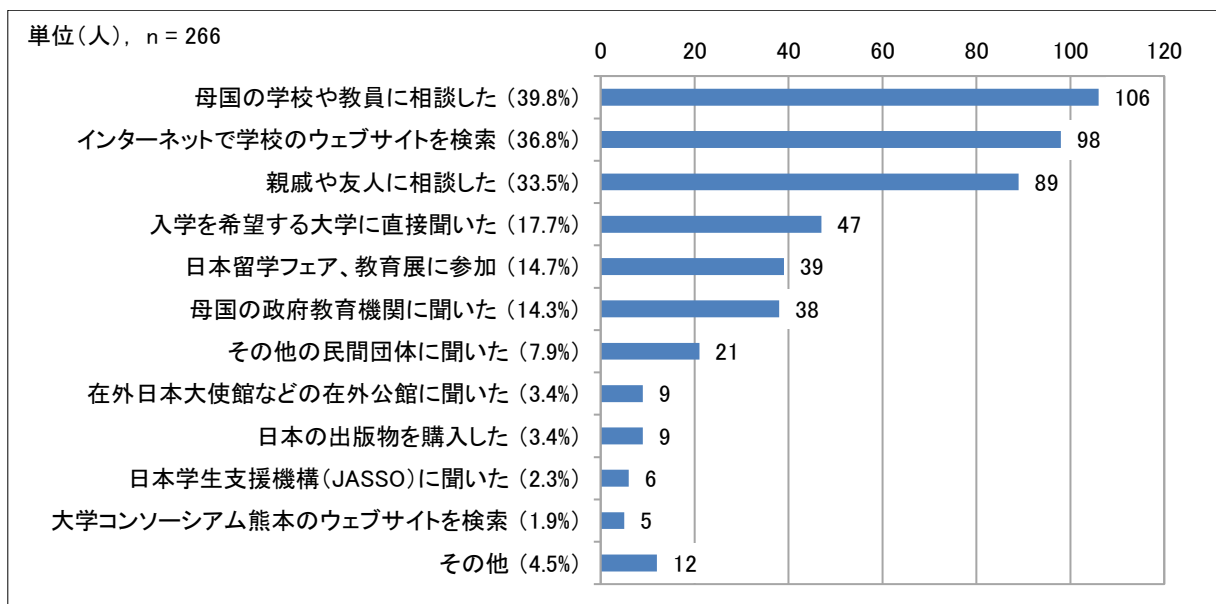
Q7. あなたが日本に来てどれくらい経ちますか？



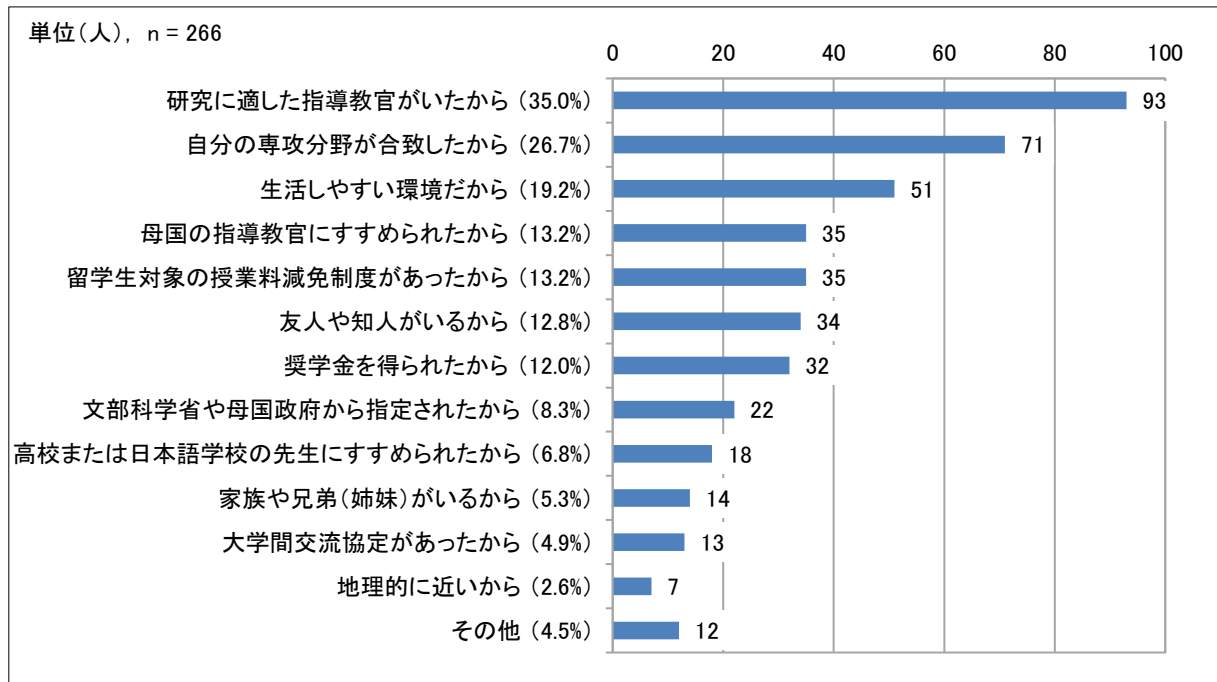
Q8. あなたが日本に留学した目的はなんですか。(2つまで回答可)



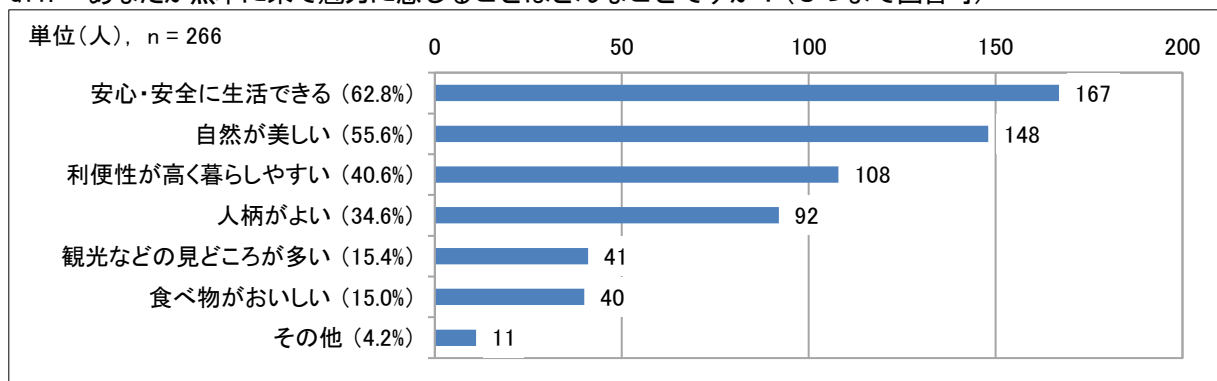
Q9. 日本に留学する前に、どのような方法で留学情報を手に入れましたか？(3つまで回答可)



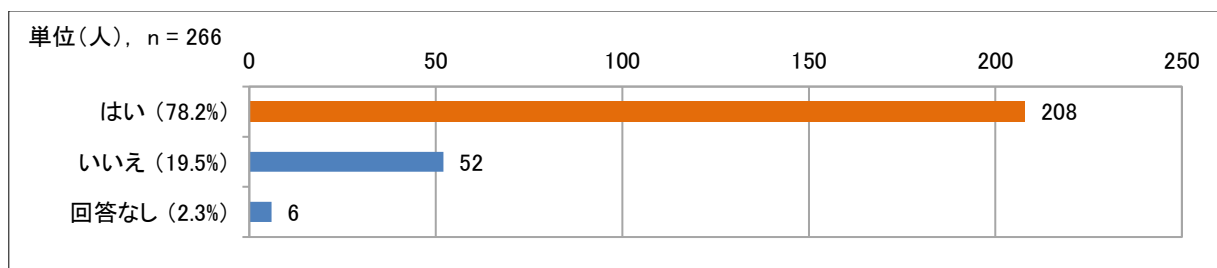
Q10. 熊本の大学を留学先を選んだ理由は何ですか。(2つまで回答可)



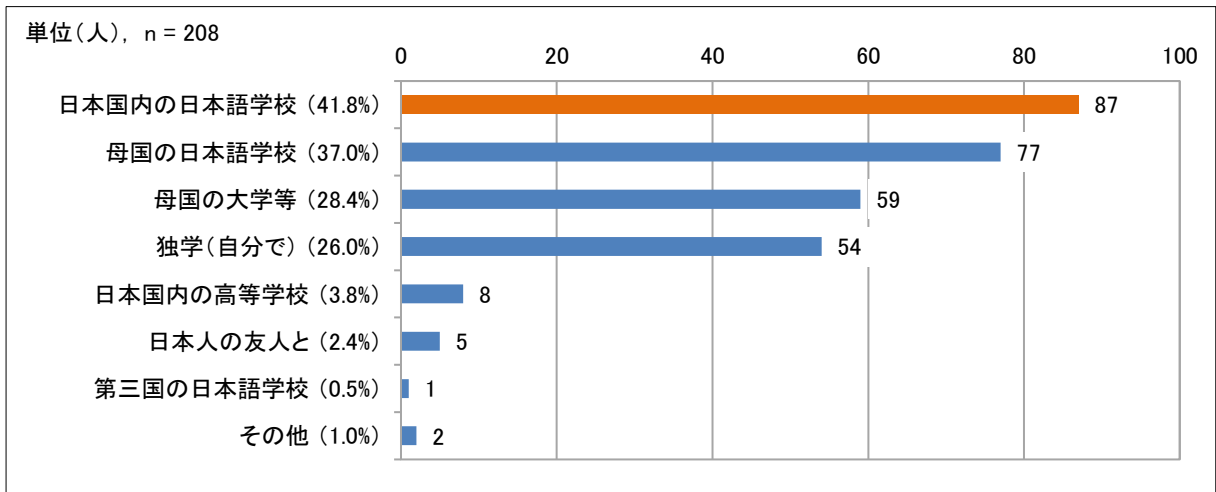
Q11. あなたが熊本に来て魅力を感じることはどんなことですか?(3つまで回答可)



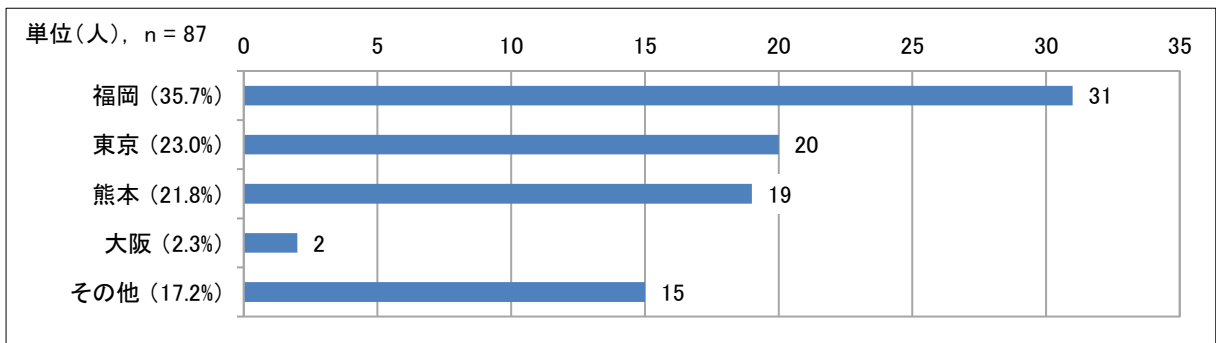
Q12. 大学に入る前に日本語を勉強しましたか?



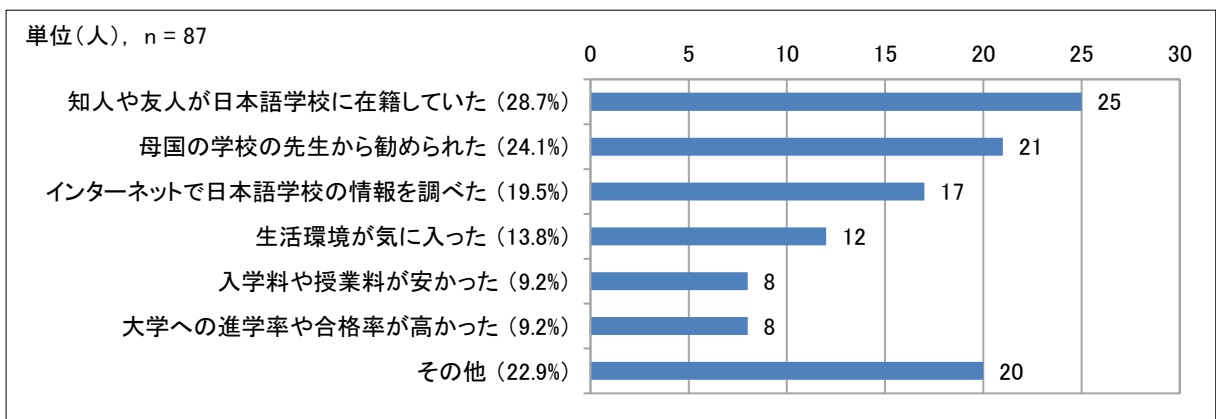
Q13. どこで日本語を勉強しましたか？（複数回答）【Q12で「はい」と答えた208人への質問】



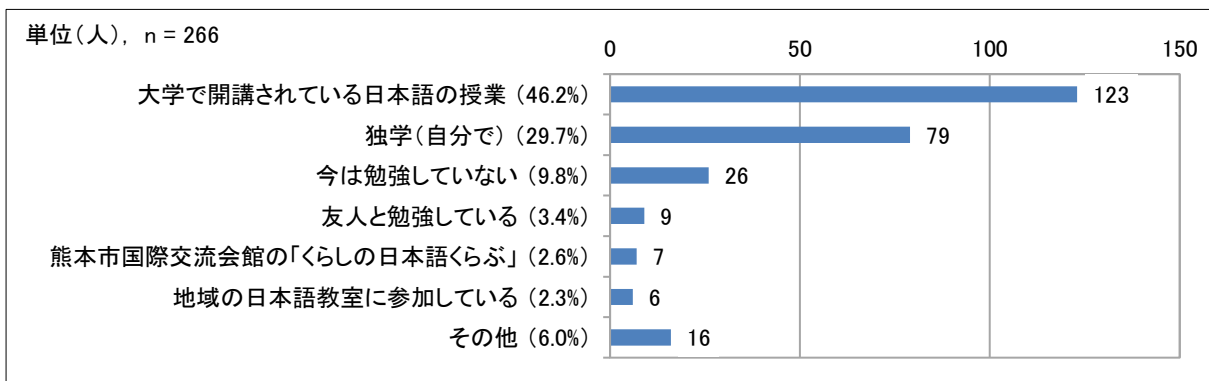
Q14. あなたが勉強した日本語学校の場所はどこですか？【Q13で「日本国内の日本語学校」と答えた87人への質問】



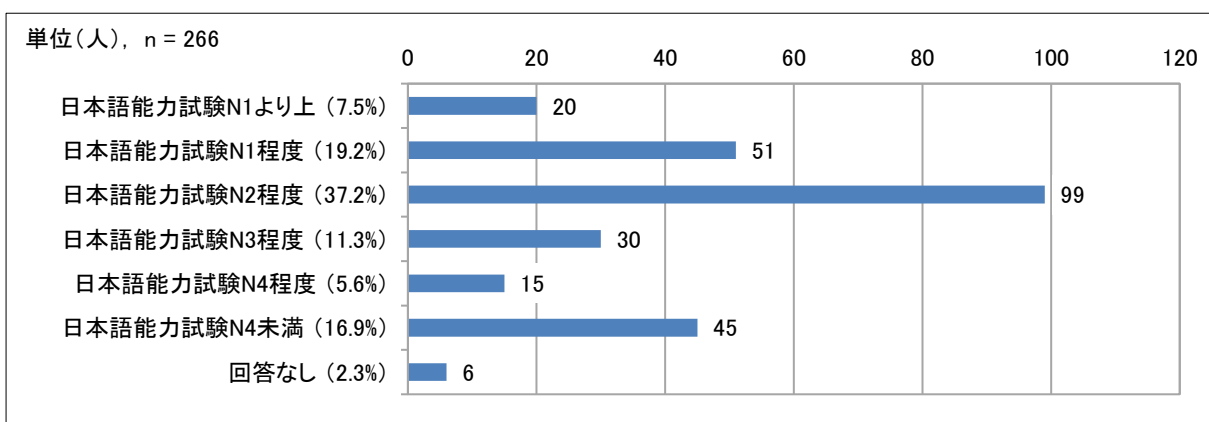
Q15. その場所で勉強することになったきっかけは何ですか？（2つまで回答可）【Q13で「日本国内の日本語学校」と答えた87人への質問】



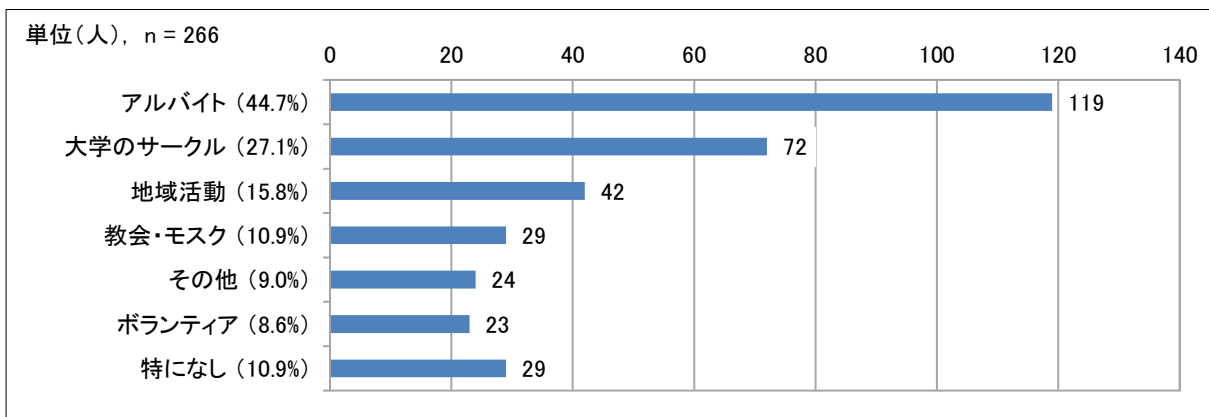
Q16. 熊本の大学に入ってから日本語を学んでいますか？



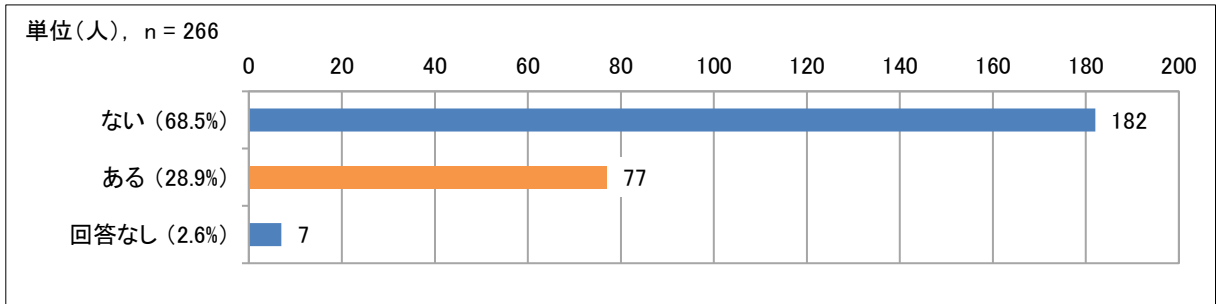
Q17. あなたの日本語能力はどの程度ですか。



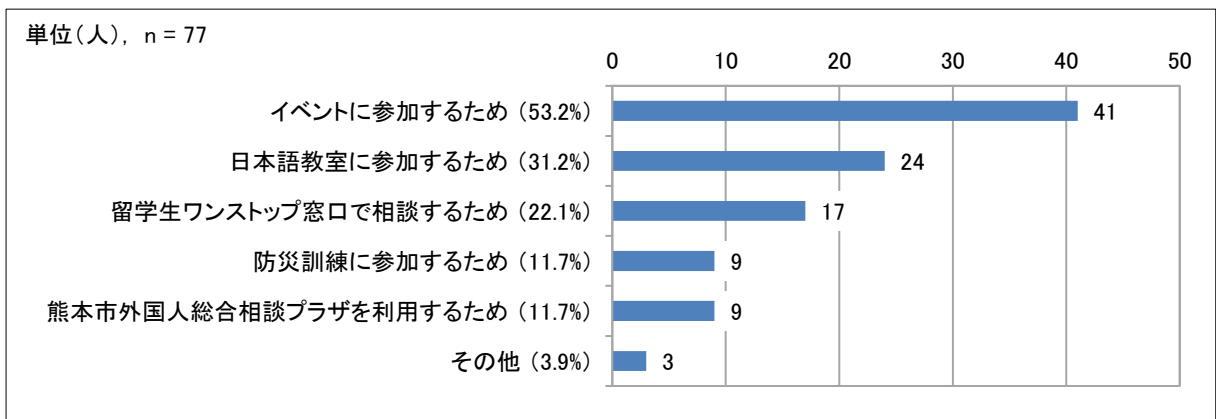
Q18. 熊本にきて参加しているコミュニティはありますか？(2つまで回答可)



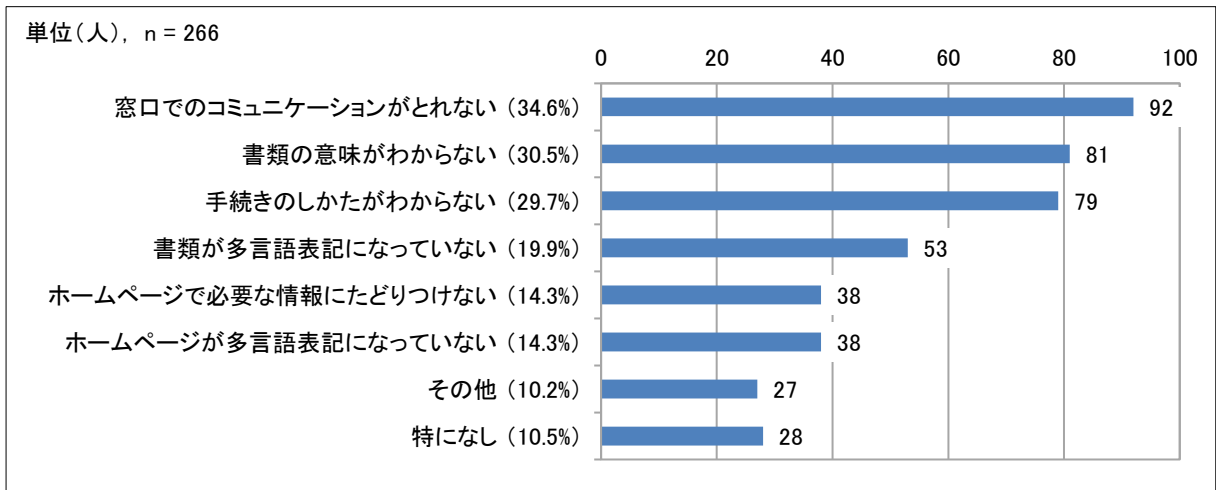
Q19. 熊本市国際交流会館を利用したことがありますか。



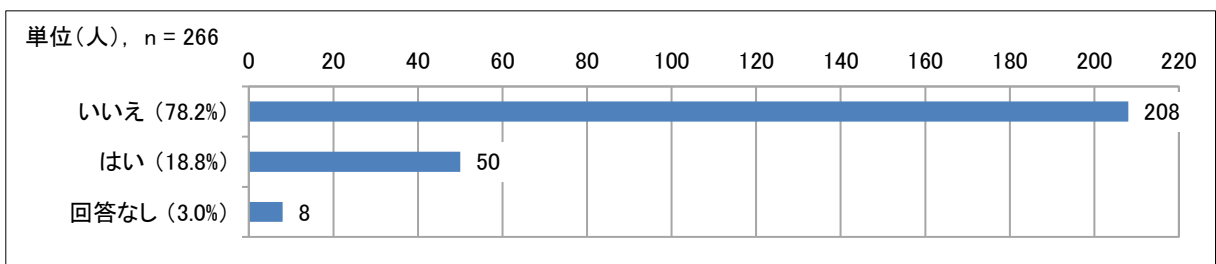
Q20. 利用した理由はなんですか。(2 つまで回答可)【Q19 で「熊本市国際交流会館を利用したことがある」と答えた 77 人への質問】



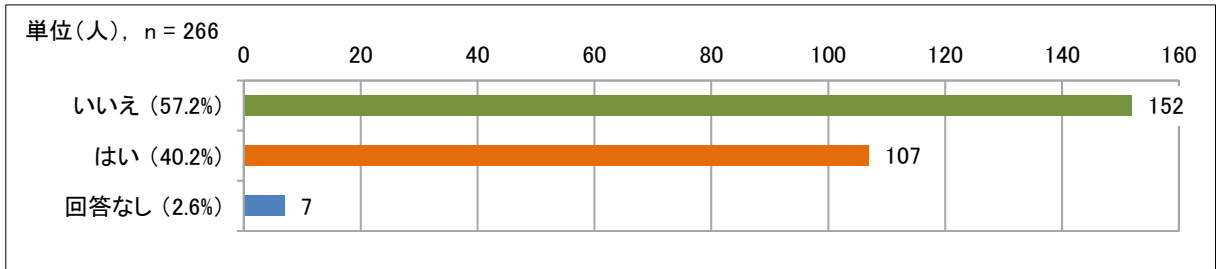
Q21. 日本に来て、市役所(町村役場など)の手続きなどで、困るのはどんなときですか。(3 つまで回答可)



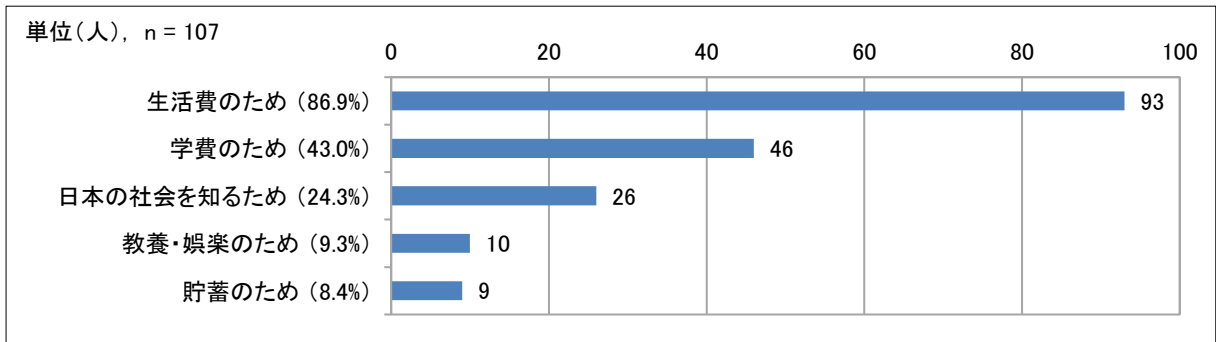
Q22. 災害時外国人支援システム (K-SAFE) に登録していますか。



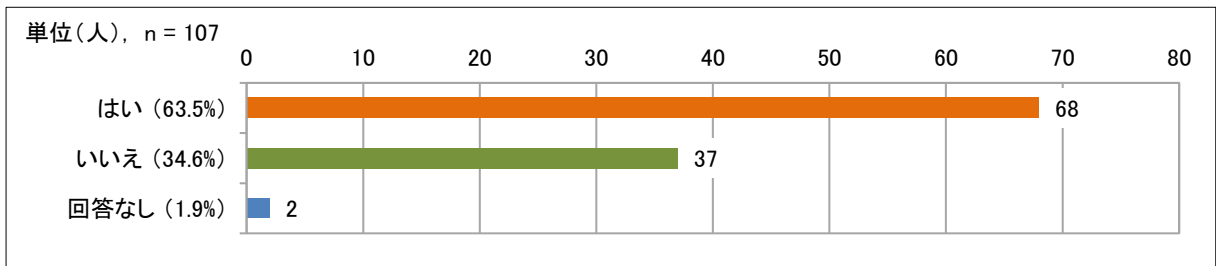
Q23. 現在アルバイトをしていますか。



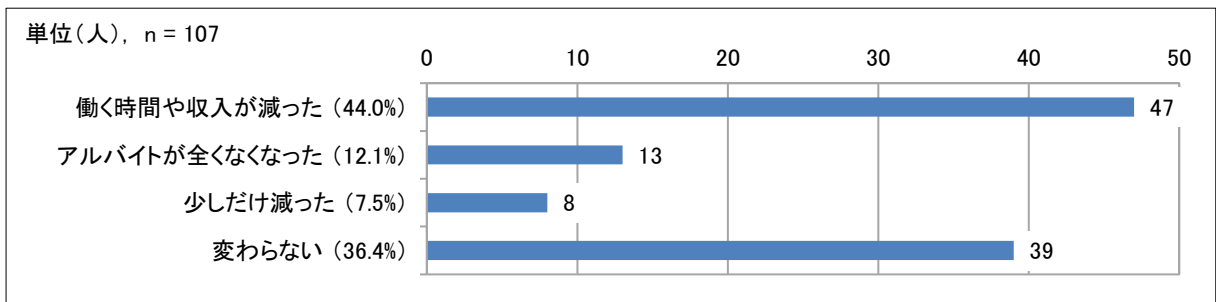
Q24. アルバイトをする理由はなんですか。(2つまで回答可)【Q23で「アルバイトをしている」と答えた107人への質問です。】



Q25. 新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイトがなくなったり、減ったりしましたか？【Q23で「アルバイトをしている」と答えた107人への質問】

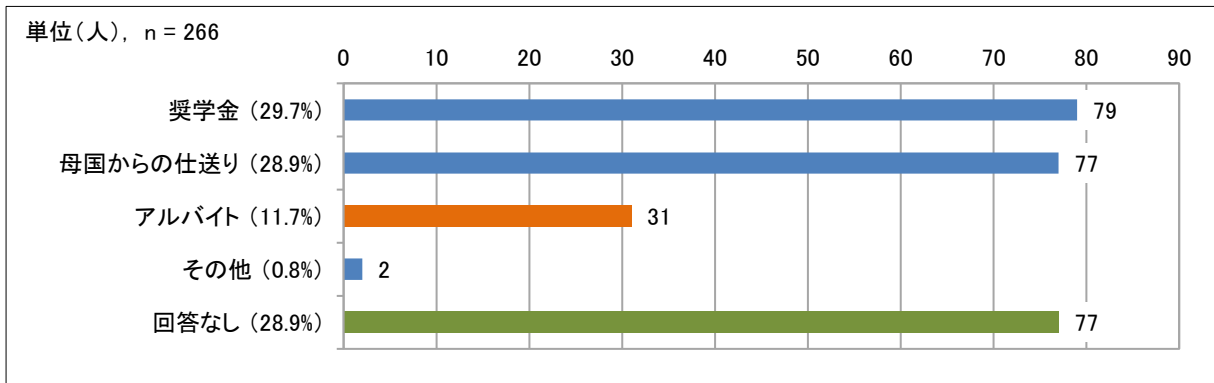


Q26. それはどのくらい減りましたか？【Q23で「アルバイトをしている」と答えた107人への質問】



[分析] Q26 ではアルバイトをしている人のうち、56.1% (回答者全体の23%) が、「コロナにより収入が減ったり、全くなかったりした」ことがわかった。「変わらない」、「少しだけ減った」は、43.9% (47人) だった。

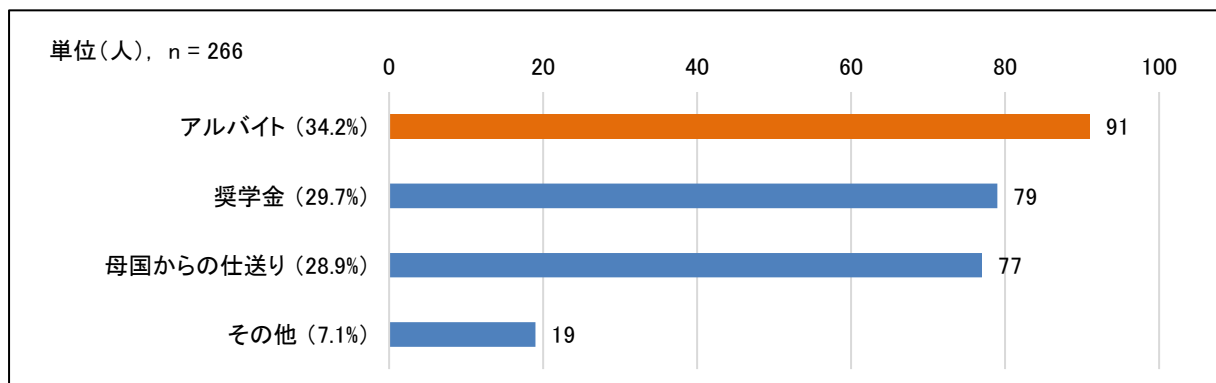
Q27. 生活費は主にどこから得ていますか？



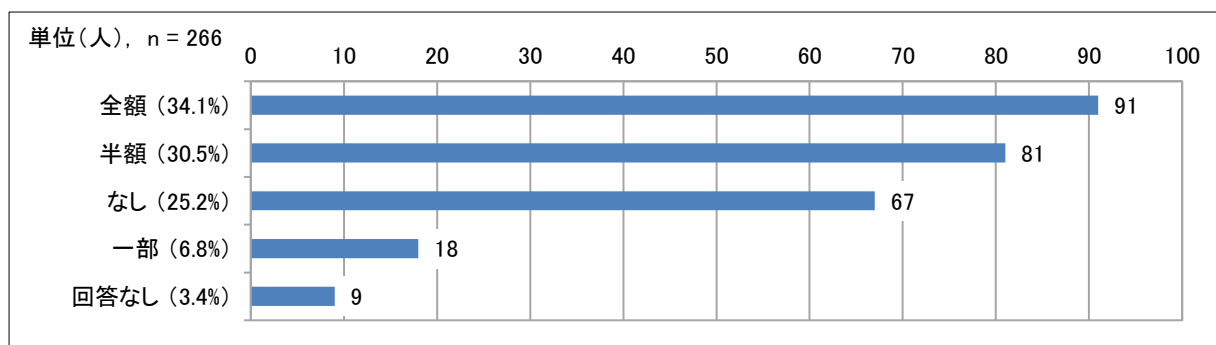
[注釈] Q27 は回答者全員が対象の質問だったが、システムエラーがあり、77 名が回答なしとなった。

「回答をなし」を除くと、189 名（内訳 Q23:アルバイトをしていない152 名 Q23+Q25:アルバイトをしているが収入に影響がなかった37 名）となる。一方、Q23+Q25:アルバイトをしていて、収入に影響があった60 名が回答なしに含まれる。そのため、アルバイトが主な収入となっている学生数が実際はもっと多い可能性がある。

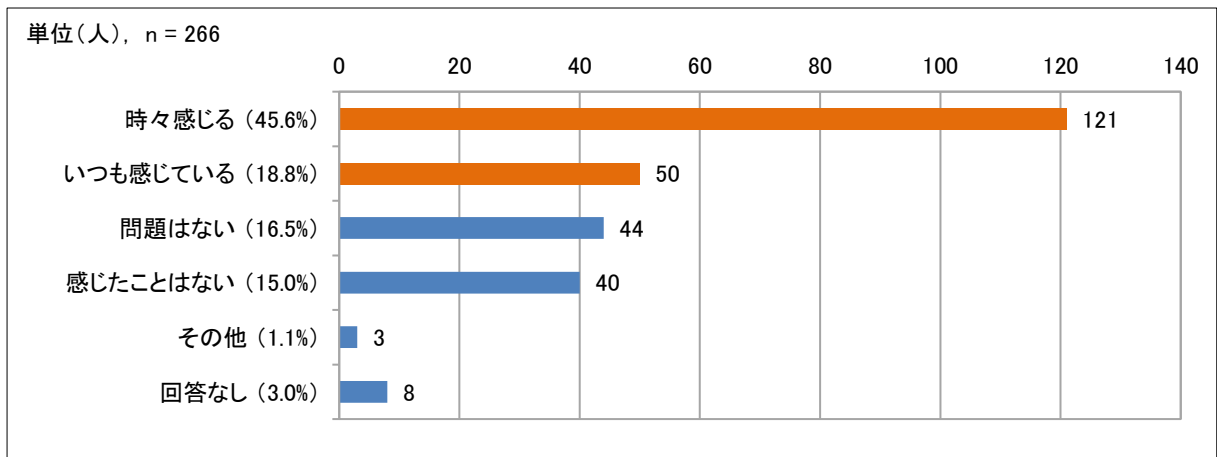
下は、Q24 アルバイトをする理由および Q28, Q29 からのクロス集計の結果、アルバイトが主体となっていると思われる学生の数字を補正したもの（推計）



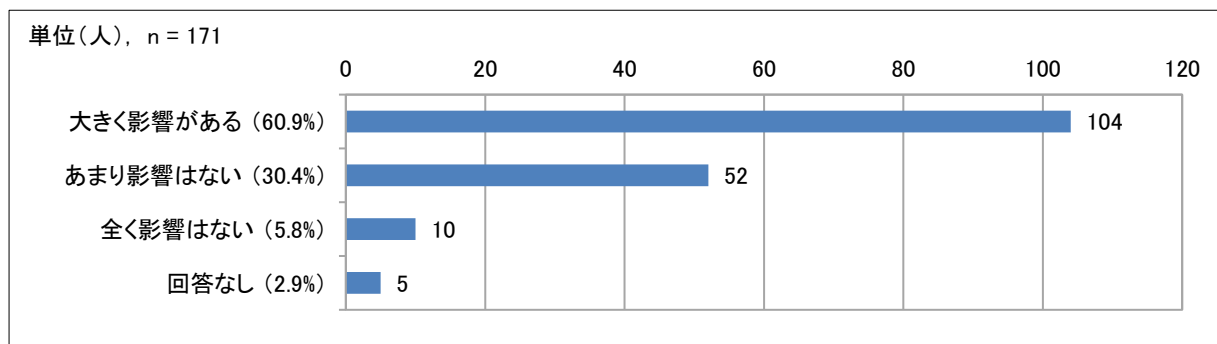
Q28. あなたは学費免除を受けていますか？



Q29. お金がないことで、生活が苦しいと感じたことがありますか？

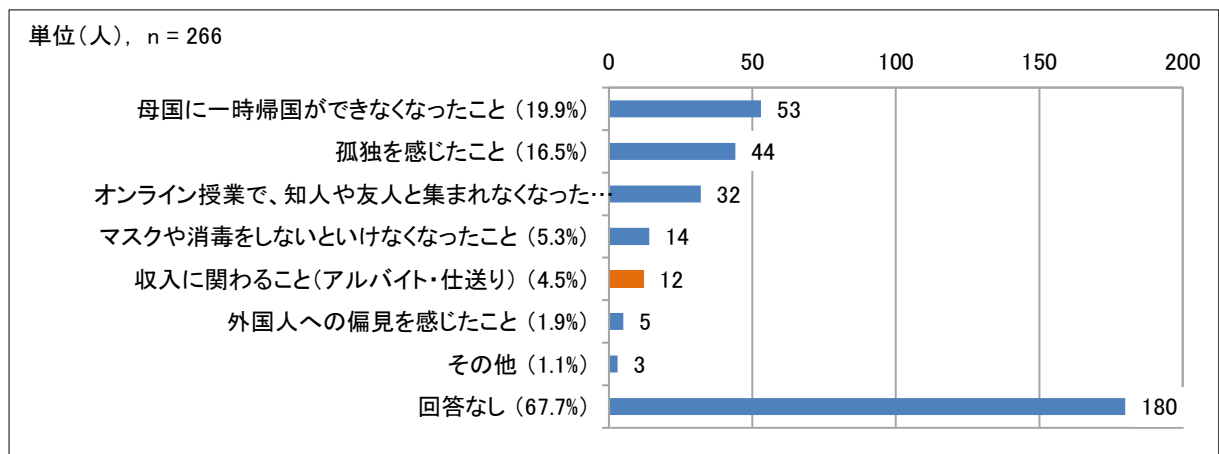


Q30. それは新型コロナウイルスの影響がありますか？【Q29 で 1, 2 と答えた 171 名への質問】

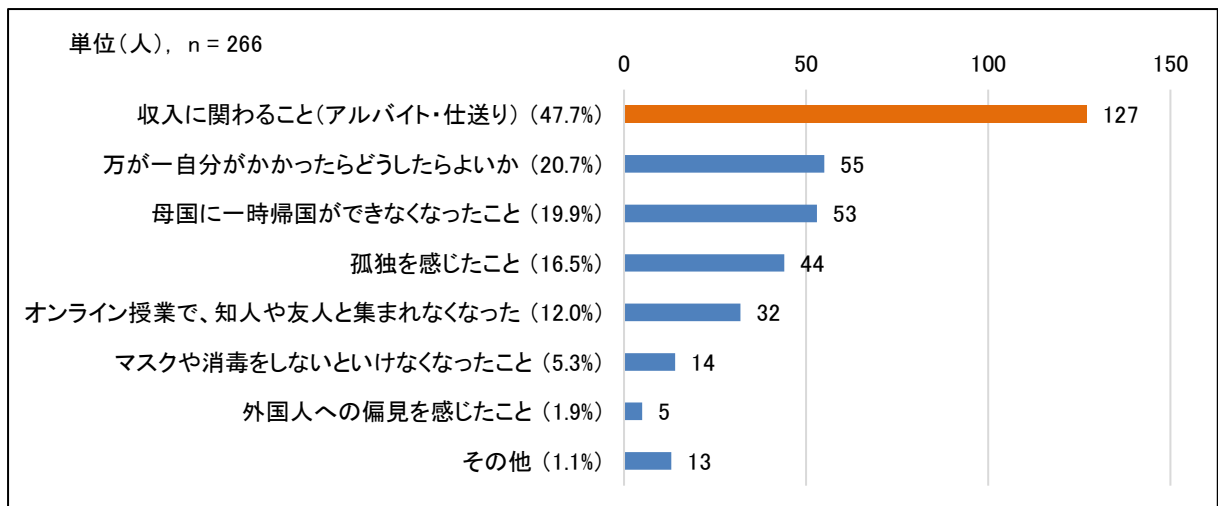


[分析] Q29、30 ではアンケート回答者の 64.4%が、「生活が苦しいと感じている」ことがわかった。そのうち、60.9%がコロナの影響があると答えている。また、回答者全体 266 人のうち、39%がコロナの影響により、23%はコロナ以外の理由により、生活が苦しいと感じることがある。

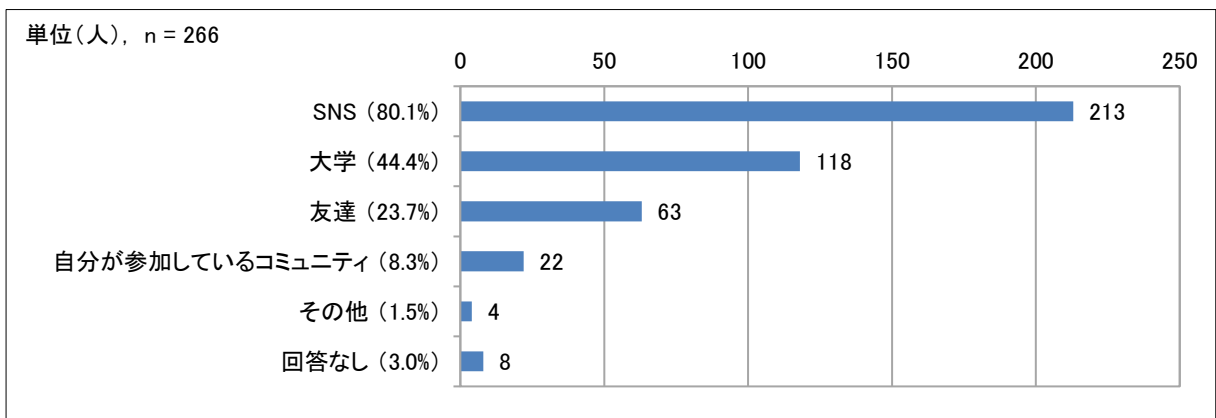
Q31. 新型コロナウイルス感染症の自粛生活の中で、大変だったことは何ですか？（3 つまで回答可）



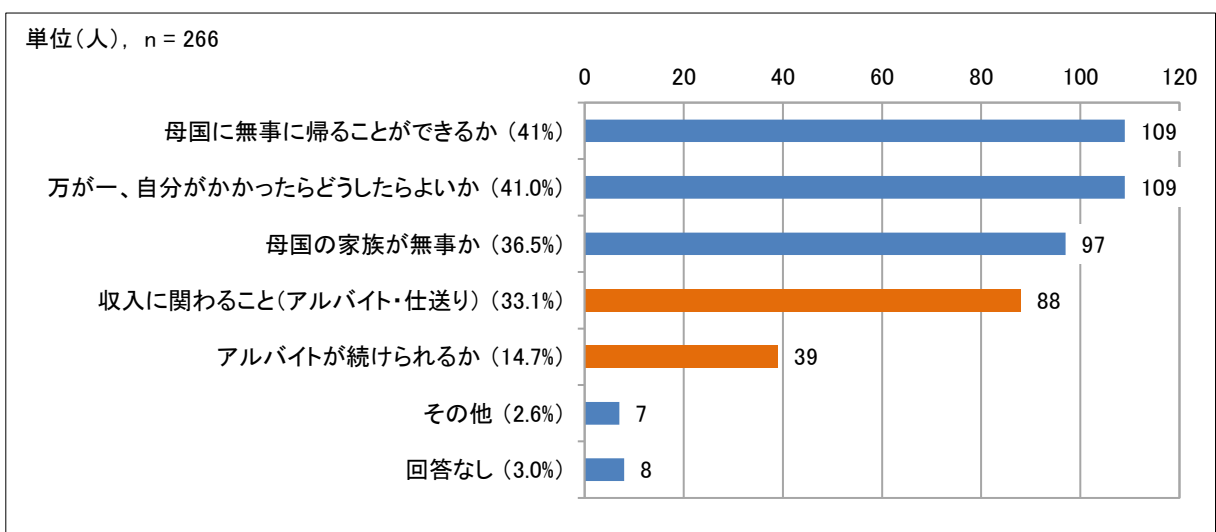
[注釈] Q31 は回答者全員が対象の質問だったが、システムエラーがあり、180 名が回答なしとなってしまった。回答者は 86 名となり、Q29:お金がなくて生活が苦しいといつも感じる、時々感じる 171 名が抜けている。そのため、収入に関わる不安を抱えた学生が、実際はもっと多い可能性が高い。Q33 の回答のクロス集計の結果を考慮し、補正したものが次のグラフ(推計)



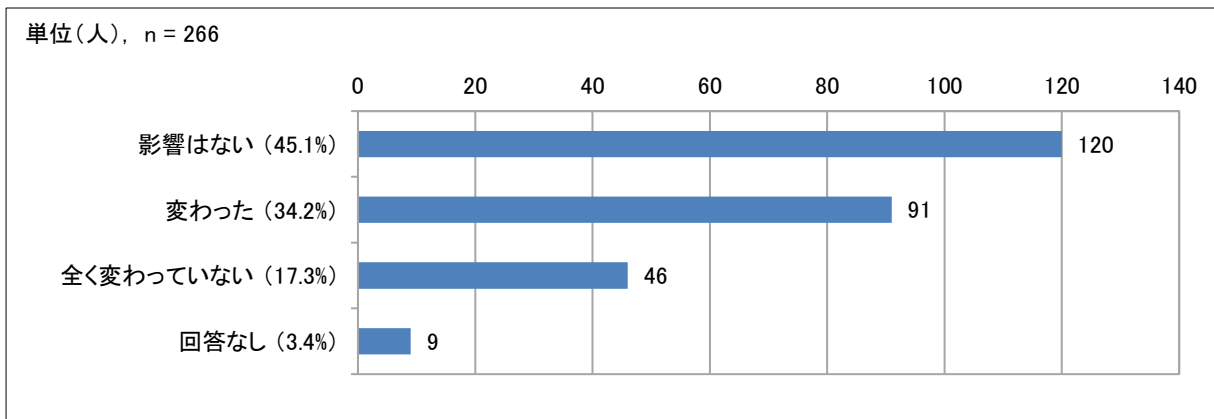
Q32. 自粛生活中は、コロナや地域の情報をどこから得ていましたか？ (2つまで回答可)



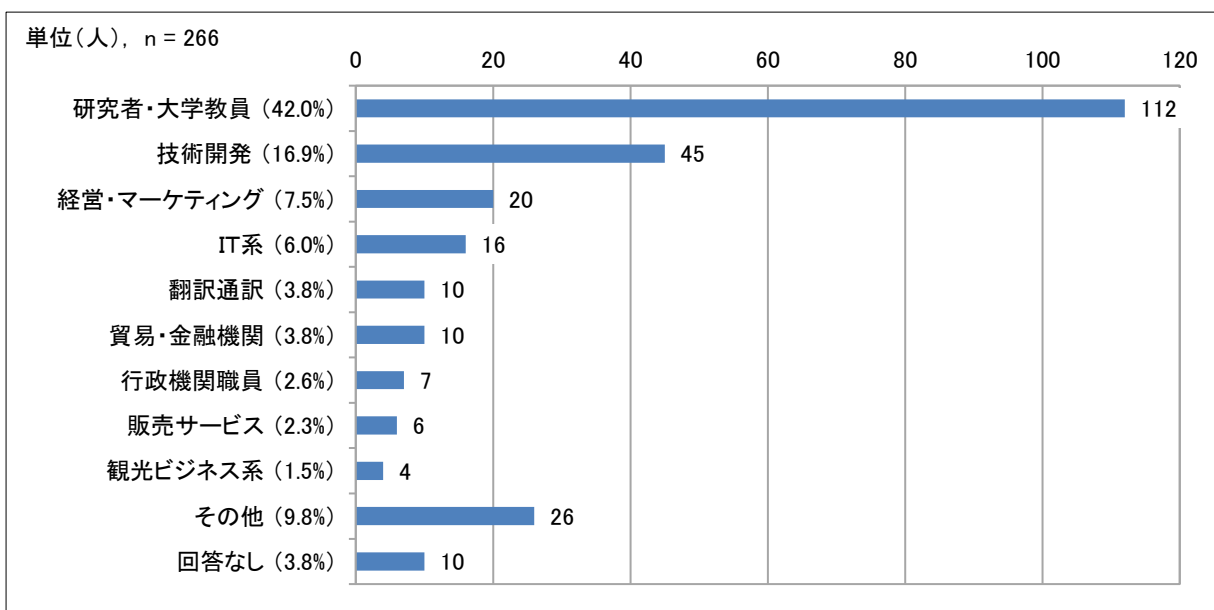
Q33. 新型コロナウイルス感染症に関して不安なことはなんですか？ (2つまで回答可)



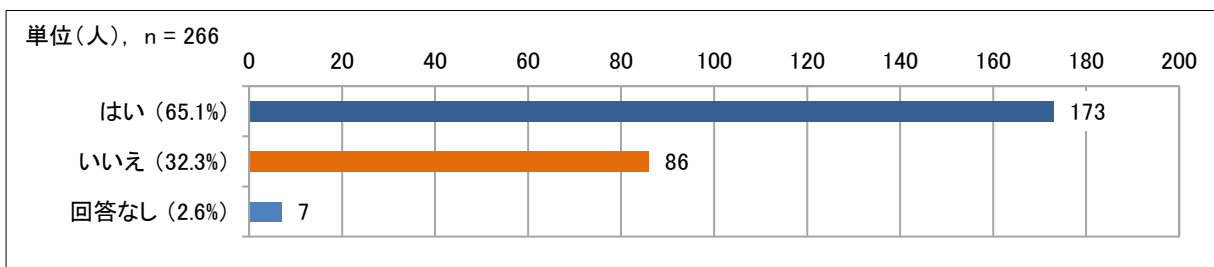
Q34. 新型コロナ感染症によって、将来の希望や進路に対する考え方が変わったか



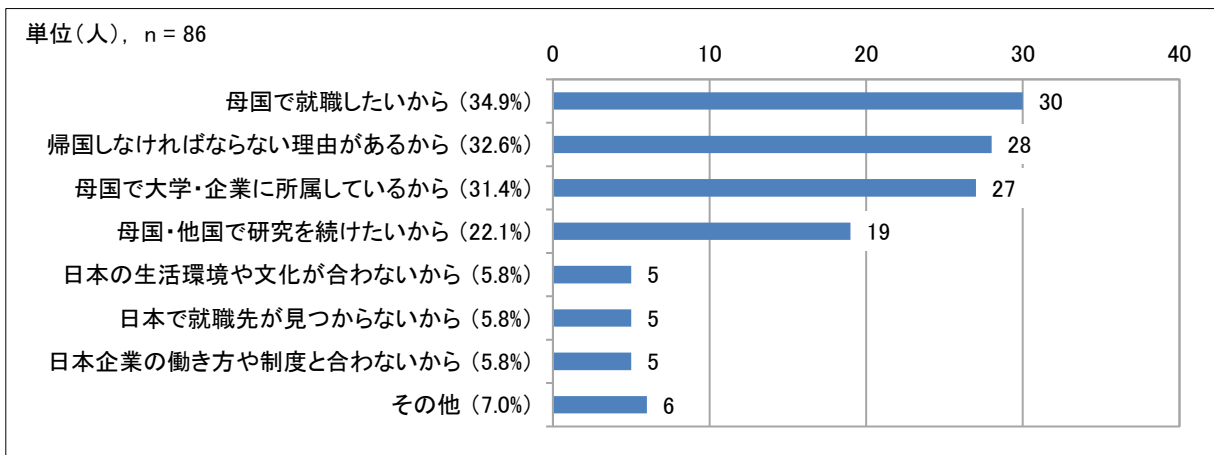
Q35. あなたが将来やりたい職種はどれですか。



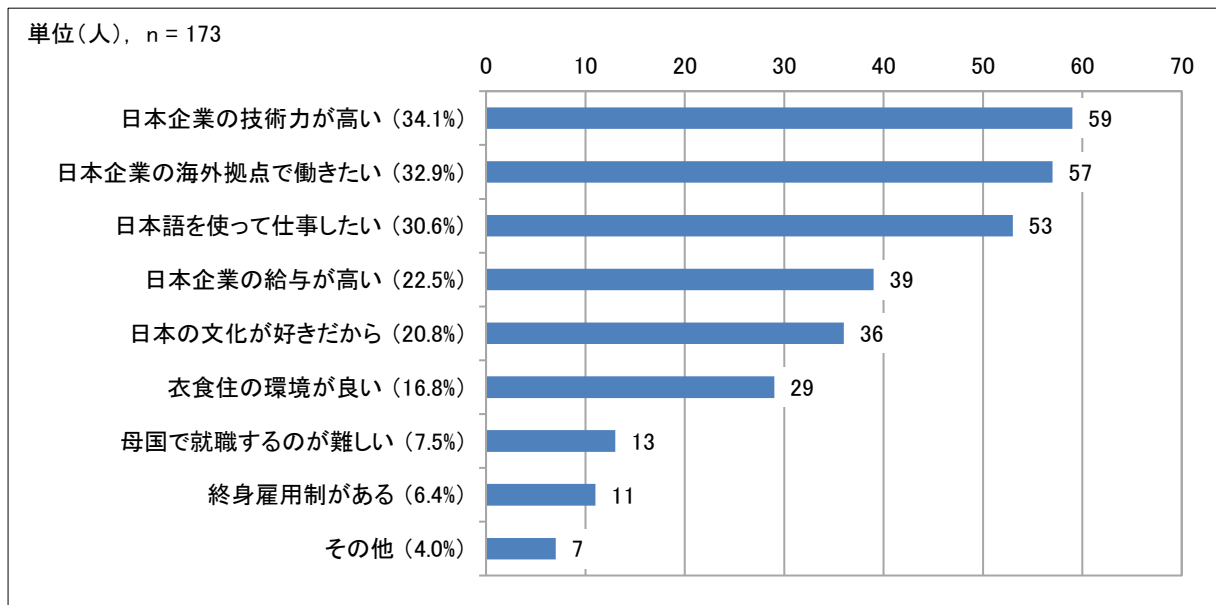
Q36. あなたは将来、日本で就職したいですか？



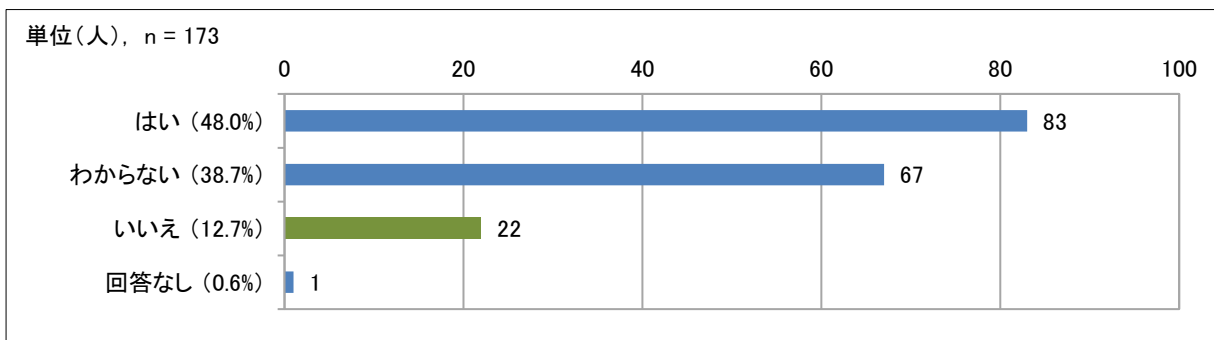
Q37. 日本で就職しない理由はなんですか？（複数回答可）【Q36で「日本で就職したくない」と答えた86名への質問】



Q38. 日本で働きたい理由は何ですか。（2つまで回答可）【Q36で「日本で働きたい」と答えた173名への質問】



Q39. あなたは熊本で就職したいと考えていますか？【Q36で「日本で働きたい」と答えた173名への質問】



Q40. 熊本で就職しない主な理由は何ですか？【Q39で「いいえ」と答えた方】

